

(新設) 協会認定資格「患者家計アドバイザー」

患者家計アドバイザーは、一般社団法人患者家計サポート協会による認定資格であり、患者さんの治療費や生活費についての専門的な知識とスキルを習得した当協会のFP（ファイナンシャル・プランナー）賛助会員であることを対外的に明示し、個人FPとしての活動の幅を広げるためのものです。

倫理規定を厳守し、協会のガイドラインに基づいた実践により、支援の信頼性および透明性を確保します。

このページではガイドラインや倫理規定、受験の流れをご説明します。

ガイドライン

○認定者の活用例

- 患者、家族に家計管理のアドバイス
- 一般生活者へがん治療生活、制度、家計の実態に沿ったがんへの備えのアドバイス
- がんとお金に関する講座を自主開催または依頼を受けて実施

○ご注意ください

この資格は、患者支援やがんとお金の情報啓発を行うためのものであり、特定の病院等での業務従事を保証するものではありません。

また、患者さんや関係者との信頼関係を大切にするため、営業・勧誘を目的としたご利用はお控えいただいております。商品販売目的と誤解を受けるような行動にはご注意ください。

○認定者向けサービス

- 資格名の使用：名刺やプロフィールに明記可能
- 認定者限定セミナーへの参加
- 最新の「資格テキスト」の閲覧・ダウンロード
- 患者家計支援に関するサポート：メールにてアドバイス内容や連携先など協会理事や指導員がサポートします

○患者や家族、一般生活者に向けた家計相談やアドバイスについて

認定者は患者家計アドバイザー資格テキストの内容に沿った内容でガイドライン、倫理規定を遵守しアドバイスします。

- 協会で行う相談会ではなく、認定者自身が自社（開業の有無は問わない）で行う相談
- 集客方法や相談料は認定者自身の裁量で決定
- 社会保険や家族情報、就業規則や職場の情報をヒアリングしたうえで適切な情報を提供する
- 各地域で異なる制度を考慮し、相談者に適した情報を提供する
- 患者や家族の不利益の予防を図り、安全かつ安心して治療に臨めるようアドバイス
- 一般生活者に対してがん治療生活、制度、家計の実態に沿ったがんへの備えの必要性についてアドバイス

研修でも学びましたが、この点に注意しましょう。

- 患者さんの不利益にならないよう、制度の名称は正しく伝える（高額医療費→高額療養費、傷病手当→傷病手当金、障害者年金→障害年金）
- 「もらえる」→「要件を満たせば受け取れる」といったように、誤解の無い説明を心がける
- 感情に流され、「かわいそうだから」といった理由で判断を変えないよう注意する
- 医療従事者やがん経験者としての立場の場合、患者さんへ家計が厳しいことを伝えづらい場合には、他のファイナンシャル・プランナー（FP）への連携を検討する
- がんの備えに関しては、公的保険や家族構成、仕事の状況など置かれている状況によって様々であることを理解していただけるように努める。○万円必要などという説明は根拠をしっかりと説明する

○情報発信について

情報発信には、勉強会の実施、SNS やホームページでの投稿があります。

認定者は資格テキストのガイドラインと倫理規定を守り、患者や一般生活者へ情報を発信できます。

以下の点に注意してください。

- 資格テキストや公式資料を基に内容を慎重に確認する
- 家計や制度に関する内容に限定し、医療内容や金融商品の具体的な推奨を避ける

- 自己の判断による発言や独自の解釈は避ける
- 個人情報は相談者や患者のプライバシーを配慮し、許可なく公開しない
- 患者家計サポート協会での勉強会や事例検討会で得た事例は公開しない
- 勉強会は患者家計サポート協会のスライド資料を使用する。事前にフォームにて使用申請を行う。内容は追加、削減、変更は行わない

○公式認定マーク利用ルール

資格の誤用を防止し、資格の信頼性を維持するため、公式認定マークの利用に関する統一ルールを設けています。

○利用条件

- 認定資格保持者のみ使用可能: 認定マークの使用は、公式認定証を取得した者に限定されます
- 適切な場所への記載: 認定マークは名刺、プロフィール、公式ウェブサイト限定して利用でき、広告や商品販売目的といった誤解を与える形での使用は避ける

○デザインガイドライン

- 公式認定マークの色、サイズは協会が定めた標準仕様に従う
- マークの改変は行わない
- 重大な違反については、資格停止の処分を下すことがあります
- 情報発信に関する責任は認定者本人に完全にあり、患者家計サポート協会は一切関与しません
- ルール違反が発覚した場合、協会より警告を行います

倫理規定

信頼性を保ち、皆さんが安心して利用していただくため、患者家計アドバイザーは以下の倫理規定を定めます。

- 業務上知り得た顧客の秘密を守り、節度ある行動を取ること
- 常に専門知識、技能、能力の向上に努めること
- ガイドラインおよびテキストに基づき、相談者のニーズに応じて柔軟に対応するよう

努めること

- 誠実な対応を徹底し、患者に対する過剰な料金請求や、商品販売を主目的としたアドバイス・講義の提供は行わないこと
- 治療方針、医療機関の選定など、医療に関する内容には言及しないこと
- 損得感情に左右されず、家計の専門家としての一線を保つこと

ルール違反に関して

- ルール違反が発覚した場合、協会より警告を行います
- 重大な違反については、資格停止の処分を下すことがあります。その際の返金などはいたしません
- 情報発信に関する責任は認定者本人にあり、患者家計サポート協会は一切関与しません

受験の流れ

① 動画にて事前学習

PayPal 決済の確認ができましたら、一般社団法人患者家計サポート協会より動画ラーニングのサイト（learning Box）への招待メールをお送りします。

動画は公的制度や家計に関する内容です。ご自身の知識や経験に合わせて動画を視聴してください。

② オンライン研修の受講

受験は2日間のオンライン研修の受講修了が受験要件となります。

オンライン研修は①の内容を踏まえた実践方式の内容であり、2人1組でのアウトプットや事例を基にしたグループワークがメインです。

研修修了後に模擬テストをダウンロードして自己学習となります。

③ 患者家計アドバイザー試験の受験月の決定

IBT方式なので、受験者が自宅や職場など、インターネット環境があればどこからでも自身のパソコンで受験できます。毎月開催しています。受験料は②に含まれています。

②受講後に受験月を決定します。受験は1回のみです。

受験月の14日～20日の間に受験が可能です。（期間中1回のみ、24時間可能）

* 受験期間開始後に受験者都合による受験月の振替希望は再受験扱い（有料）となります。

④ 患者家計アドバイザー試験を受ける

受験期間の前日までに患者家計サポート協会より受験専用サイト (learningBox) の URL と ID およびパスワード、サイトの利用方法をご案内します。

試験は○×問題、四択です。テキストを見ながらの受験が可能です。

問題数は40問、合格ラインは80%です。

⑤ 試験結果のお知らせ

試験終了時に画面上で結果が発表されます。

合格者には資格名の利用・アドバイザー会員サービス開始のご案内と協会による公式認定証が受験の次の月1日に発行されます。

合格されなかった方は再度受験することが可能です。再受験は1回のみ無料です。

2回目より5,500円(税込)がかかります。

⑥ 更新

当資格の有効期間は資格認定日より月会費または年会費を支払っている間有効です。

月会費：月額1,980円(税込)

年割引22,000円(税込)

更新は認定日より1年後の月になります。資格認定日の前月に更新のご案内メールが届きます。更新要件は「資格の更新について」をご確認ください。

資格の更新について

認定日より1年後に以下の要件を満たした方が更新可能です。

- 協会が開催する継続的な学習や活動に年間2回以上参加していること
- 更新時に活動報告書や今後の展望を所定のフォームにて提出すること
- 月会費または年会費を支払っていること

2025年11月16日更新

一般社団法人患者家計サポート協会